

カリキュラム一覧

	内容	時間	講師	ページ
講義	ボランティア概論 ボランティア活動者のお話 高齢者施設とボランティア 障害者施設とボランティア 視覚障害者のお話 災害ボランティアセンターの 役割と災害ボランティア	約45分	職員 ボランティア講師 高齢者施設職員 障害者施設職員 ボランティア講師 災害ボランティア 職員 等	2～4
体験	点字(※要2時間) 手話(※要2時間) 車椅子介助 視覚障害者サポート 高齢者疑似 高齢者ハンドケアマッサージ 車椅子整備 災害ボランティアセンター	約50分	ボランティア講師 障害者団体 ボランティア講師 ボランティア講師 職員 等 ボランティア団体 ボランティア団体 職員 等	5～8

※職員……江東ボランティア・センター職員

※ボランティア講師……江東ボランティア・センター派遣ボランティア

● 特記事項 ●

- ①対象は、小学校4年生以上になります。
- ②講義は、学年単位及び全校での依頼も可能です。
- ③体験は原則、クラス単位での実施になります。
- ④依頼に関しまして、「講義」1時間＋「体験」1時間のセットを推奨します。
 (例) 「視覚障害者のお話」全体＋「視覚障害者サポート体験」各クラス
 「高齢者施設のお話」全体＋「高齢者疑似体験」各クラス 等

講 義

①	詳 細
講義名	ボランティア概論(入門編) 福祉体験、ボランティア活動をするにあたり、基本的な原則や心構えなどを「ガイダンス」として学習します。 また、ボランティアセンターの役割や実際にボランティア活動を始める準備として、「ボランティア保険」や「ボランティア個人登録」について説明します。
講師	江東ボランティアセンター職員 1名
経費	なし
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	プロジェクター スクリーン ノートパソコン

②	詳 細
講義名	ボランティア活動者のお話 実際に活動している方から、活動内容を踏まえたボランティアの心構えや活動の注意点、はじめたきっかけや醍醐味等をお伺いします。
講師	市民講師 1～2名
経費	2,000円(※一人につき、交通費として)
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	講師指定のもの

講 義

③	詳 細
講義名	高齢者施設とボランティア 高齢者施設(特別養護老人ホーム等)でのお年寄りの生活や高齢者の特徴について学習します。また、高齢者施設では、どのようなボランティアが求められているのかお伺いします。
講師	高齢者施設職員 1~2名
経費	2,000円(※一人につき、交通費として)
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	プロジェクター スクリーン

④	詳 細
講義名	障害者施設とボランティア 障害者施設(身体障害者・知的障害者等)では、利用者がどのような生活や作業をしているのか、現場のお話をお伺いします。また、障害を理解することで、ノーマライゼーションの考え方を学習します。
講師	障害者施設職員 1~2名
経費	2,000円(※一人につき、交通費として)
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	講師指定のもの

講 義

⑤	詳 細
講義名	視覚障害者のお話 視覚障害者の日常生活や普段生活で使用している道具のお話をお伺いしながら、自分達が視覚障害者の方のためにどんなことが役にたてるのか、ボランティア精神育成とともに心の学習をします。
講師	視覚障害者講師 1名
経費	3,000円(※交通費として)
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	講師指定のもの

⑥	詳 細
講義名	災害ボランティアセンターの役割と災害ボランティア 大規模災害が発生した場合、災害ボランティアセンターが立ち上がり、多くのボランティアが必要となります。 災害に対する意識を深めると共に、災害ボランティアセンターの仕組みや活動する場合の心構えや基礎知識を学習します。
講師	江東ボランティア・センター職員(1～2名) 等
経費	江東ボランティア・センター職員 なし ボランティア講師の場合 2,000円(一人につき、交通費として)
場所	要相談
打合せ	要相談
準備品	プロジェクター スクリーン ノートパソコン